

メンタルヘルス・マネジメント検定試験Ⅱ種(ラインケアコース)
過去問題集[2018年度版]

◇ 正 誤 表 (2019.3.11) ◇

『メンタルヘルス・マネジメント検定試験Ⅱ種(ラインケアコース)過去問題集[2018年度版]』の記述に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

刷	頁	問題番号	選択肢等	誤	正
第1～13刷	7	第8問	公式テキスト	1-2-①	1-2-①④
	19	第22問	公式テキスト	1-3-①②③	1-3-①③
	78	第31問	③	本人同意を得て	本人同意を得て
			公式テキスト	一部テキスト外	削除
	127	第3問	公式テキスト	7-1-②	7-2-③
		第4問	公式テキスト	7-1-②	7-2-③
	128	第6問	公式テキスト	7-1-②	7-2-⑤
	133	第15問	公式テキスト	7-3	7-3、4-3-③、1-2-③
	145	第10問	②	身体接触の 内 性的な発言	身体接触の ない 性的な発言
			④	療法補償給付	療養補償給付
	147	第13問	③	公式テキストp.25-26	公式テキストp.25
	148	第15問	③	公式テキストp.26	公式テキストp.25-26
	150	第19問	①	p.291:資料2	p.291:巻末資料2
	162	第5問	②	先進国の中で日本が 最も 高いこと	先進国の中で日本が高いこと
	164	第10問	②	発症・ 発 状形成に	発症・ 症 状形成に
	165	第13問	最終行	なお、公式テキスト[第4版]では、①から③の記述は削除されている。	削除
	166	第15問	④	企業等に雇用の	企業等に雇用が
				公式テキストp.103	公式テキストp.104-105
	176	第12問	A.	作業計画の参加と情報の共有	作業計画への参加と情報の共有 (テキストの修正による)
177	第15問		調査審議することとされており、	調査審議することとされていて、	
185	第12問	①	多額の財産の損失が含まれている。	多額の財産の損失や 突然大きな支出があった が含まれている。	
			公式テキストp.154-155	公式テキストp.154:図表5	
		②	公式テキストp.154	公式テキストp.154:図表5	
187	第15問	③	交代勤務	交替制勤務	
191	第23問	A.	公式テキストp.166	公式テキストp.166-167	
193	第28問	②		p.192「b)医療・介護分野におけるガイドライン」は「b)医療関連分野ガイダンス」として、記述内容が変更されている。	

194	第30問	①	刑法第134条に	刑法第134条第1項に
195	第31問	②	一部テキスト外	削除
196	第32問	③		p.192 「b)医療・介護分野におけるガイドライン」は「b)医療関連分野ガイダンス」として、記述内容が変更されている。
201	第42問	④	研修を受ける必要があるeラーニングを	研修を受ける必要がある。eラーニングを
203	第3問		下記の記述がある。	下記の図表が掲載されている。
204	第5問	非主張的	昇任を期待	承認を期待
207	第14問			なお、公式テキスト[第4版]では、「自殺の危険を示すサイン」が「自殺予防の十箇条」に変更されている。
220	第6問		なお、メンタルヘルス対策支援センターは	なお、自殺予防総合対策センターは自殺総合対策推進センターに名称変更され、メンタルヘルス対策支援センターは
222	第8問	④	最終決定は事業者側の判断であり、この判断は事業場内産業保健スタッフ等によって行われる。	最終決定は事業者によって行われる。
224	第14問	④	不適切である。②のとおり。	不適切である。①のとおり。
230	第3問		公式テキストp.276:図表1	公式テキストp.283:図表4
	第4問		公式テキストp.276:図表1	公式テキストp.283:図表4
231	第5問	④	再構成したりしながら、それぞれの事業場の都合に合わせた形で	再構成したりしながら、事業場の持つ人的資源やその他の実態に即したかたちで
	第6問		公式テキストp.276:図表1	公式テキストp.276:図表1、284
232	第7問		公式テキストp.276:図表1	公式テキストp.276:図表1、278
233	第11問	①	公式テキストp.276:図表1	公式テキストp.276:図表1、284

刷	頁	問題番号	選択肢等	誤	正
第1～21刷	171	第5問	B.	不適切である。管理監督者は・・(中略)・・活用するのにも良い方法である。メンタルヘルスアクションチェックリストは・・(中略)・・作成されたツールである。 公式テキスト114-115、126	適切である。管理監督者は・・(中略)・・活用するのにも良い方法である。(以下削除) 公式テキスト114-115、127
			C.	適切である。労働者健康状況調査(厚生労働省、2012年)の調査結果では、職場環境の中でも、特に「職場組織」の問題、仕事の量や質などの「作業方法および内容」が、労働者の一番のストレスの原因であることが分かる。	不適切である。労働者健康状況調査(厚生労働省、2012年)の調査結果では、職場環境の中でも、特に「職場組織の問題」が、労働者の一番のストレスの原因であることが分かる。

※なお、「刷」は本書の奥付(巻末)をご確認ください。